

二川宿转显み通信

第20号 平成29年12月1日発行: '二川宿' まちづくり会

大岩町東まちづくり会 大岩中まちづくり会

協力: 豊橋市都市計画課



"二川宿本陣まつり"大賑わい!

景観整備が進み、大名行列が映えるまち並みに!

ここちよい秋空に恵まれた11月5日(日)、「第27回 二川宿本陣まつり 大名行列」(主催:二川宿本陣まつり開催実行委員会)が開催されました。

吉田城主・松平伊豆守の大名行列を再現し、約300人の行列が旧東海道を練り歩きました。今年の行列は例年と違い、東から西へと移動したため、これまでにない風景が見られました。街道沿いでは演奏会や骨董市、住民や中学生などによる出店などもあり、大変な賑わいとなりました。

平成21年から市の景観整備の助成支援がは じまり、今年で9年目にはいりました。皆で長 年進めてきた景観まちづくりの取り組みが年々 目に見えるようになり、大名行列や二川八幡神 社の山車が出る祭りなど、伝統的な行事が引き 立つ、風情あるまち並みができてきました。

来訪者の方々から、「毎年来るけど、来るたびに良くなっているね!」、「いい写真が撮れるようになった!」、「住民が皆で協力しているのがすごい!」といった沢山の声が聴かれました。



▲商家「駒屋」前での奴踊り。旧街道は見物客で大賑わい!







▲ 左:雅姫、中:手を振る吉田城主役の金田副市長(中)、右:二川中学校のマスコットキャラクター "ふたがわワン" も参加しまつりを盛り上げ!

○ 日除けのれんで魅力アップ! 《大岩中まちづくり会》

大岩中まちづくり会は、大名行列を盛り上げるため、街道沿いに3枚の"日除けのれん"を飾りました。地元や来訪者の皆様から高評価をいただき、並んで記念写真を撮る方たちが何人もいました。



横田会長







▲ 3枚の日除けのれんは、それぞれ、藍色、からし色、紅色と日本の伝統的な色で染め、宿場町の風情を高めています。

○一輪挿しで お出迎え!



《二川宿まちづくり会》



▲ 柿やガマの穂など、 深まる秋を感じます!

二川宿まちづくりの子は、手づくりの子者をいまれる員が、情緒を生ないまれるといまれるものです。のるようないまからです。のるものです。のるものです。のるものです。のるものです。のるものです。のるものです。

○まちづくり大岩屋 出店!

≪大岩町東まちづくり会≫





大岩町東まちづくり会は、今年も大名 行列にあわせて"まちづくり大岩屋"を出 店し、まつりを盛り上げました。手づくり の木工雑貨やアクセサリー、布製品など を販売し、皆さんに喜んでもらいました。





▲ 味のある木の看板でお出迎え。お客さまに喜んでもらうため、毎回手づく り品を色々と用意しています。お客様との交流が喜びです。

【トピック】

◆ 2軒並びで景観整備完了

二川宿の二つの拠点「本陣」と「駒屋」の間で2軒の家の景観整備が完成しました。1軒は明治前期の伝統的な建物の改修、もう一軒は住宅の新築です。それぞれ、二川宿の歴史に配慮し様々な工夫が凝らされています。新築の家は、ご家族の強い思いを反映し、建物の配置をまち並みに合わせる、瓦葺きの切妻屋根とし1階には庇を設ける、屋根の勾配を近隣と揃える、窓には格子を設ける、といった二川宿の伝統的な建物のデザインを継承してつくられました。



▲ 左側が明治前期の建物の改修。右側は住宅の新築。新築の家は、近隣の建物と屋根の勾配を合わせるなど、歴史あるまち並みとの調和に配慮しています。

◆ 何気なく見ている古い家。そうした家々が二川宿の財産です!





家の設計・施工に携 わった早川さん

▲ 明治前期の伝統的な建物の改修 (左:整備前、右:整備後)・・・窓や玄関の格子戸を復元し、壁 や戸袋を板張りや漆喰塗りにするなど、端正な表構えに再生しています。



所有者の山本さん

長い歳月が生み出した味わいある色艶の木など、 古い家には新築ではつくれないすばらしいものが 沢山つまっています。"この家は二川宿にとって も大切な財産だから、少しでも長く引き継いでい きたい。"との思いで手を入れましました。 伝統的な家づくりには職人の技が活かされ、そこに美しさがあります。年月とともにおもむきが増し、二川宿の魅力が高まるよう丁寧に取り組みました。